

会議録

会 議 の 名 称	令和 7 年度第 2 回新城市若者議会
開 催 日 時	令和 7 年 5 月 2 6 日（月）午後 7 時から午後 9 時まで
開 催 場 所	新城市役所 4 階会議室
会 議 の 内 容	令和 7 年度第 2 回新城市若者議会 ・アイデアについて意見交換 ・テーマ投票 ・事務連絡

1 アイデアについて意見交換

昨年度、第 10 期若者議会から答申された第 2 次新城市若者総合政策（案）をもとに、各委員が取り上げたいテーマやそのテーマに関するアイデアについて意見交換を行った。

以下は、意見交換後に各グループから共有・発表された内容である。

A グループ	S N S を使った P R で新城市のことを知ってもらうことで訪れてもらうことなどにつながってくるため、まずは知ってもらうことが大切ではないかという話をした。
B グループ	新城市を知ってもらうという観点で話をしていた。そのアイデアとして、ショート動画を使って歴史や観光地などを知ってもらうという意見と蛍の養殖や釣り体験のように新しいものを作り上げて新城市の魅力を深め、活性化していくという意見が出た。
C グループ	「居場所がある」と「新城市を知ってもらう」について意見が出た。知ってもらった先に定住をしてもらいたいのか、新城市でお金を使ってもらいたいのかという議論をしていた。居場所については、新城を離れた人のコミュニティについてや集客をしなくても人が集まる駅をコミュニティとするアイデアが出た。
D グループ	駅など公共の施設を通常の利用に限らず、それ以外の利用方法を検討するべきではないかという意見が出た。例えば、交流ができるよう駅で飲み物を販売したり、子育てできる環境を整えたり、地元の木材を使用するなど新城の特色を出したりしたいというアイデアが出た。

E グループ	「必要な情報にアクセスしやすい」について議論した。市内の名所や施設にフリーW i - F iを設置することや若者が求める就職や学校についての情報についての話で盛り上がった。フリーW i - F iを名所に設置し、配信やS N Sへのアップが促進されることにより、観光客が増えるのではないかという意見が出た。若者が求める情報については、新城市の企業が後継者不足により倒産してしまうという課題に着目し、若者が市内での就職を促進するような情報を発信するべきだという話が出た。
F グループ	「新城市を知ってもらおう」について話し合い、S N Sなどを使って若者に新城市の自然や名産品を広めるのがいいのではないかという話が出た。いろいろな情報が溢れていて見つけるのが大変という意見も出た。まずは、市内の人に知ってもらい、全国やいずれは世界に発信していくのがいいという話をした。

2 テーマ投票

意見交換を踏まえ、今期の若者議会で取り上げるテーマを投票して決定した。

第10期若者議会のテーマは、「若者が自分らしくいられるまち—余暇や趣味を楽しめる」、「若者が自分らしくいられるまち—居場所がある」、「若者にとって誇れるまち—新城市を知ってもらおう」の3つに決定した。